

●朝日新聞

- 「(時時刻刻) 統計不正、政権逃げ腰 衆院予算委、実態解明進まず」『朝日新聞』2019.2.5,p.2.
「焦点採録 衆院予算委員会 4日」『朝日新聞』2019.2.5,p.4.
「前統括官「状況把握できず」 統計不正、発覚5日後に報告 衆院予算委」『朝日新聞』2019.2.12,夕刊,p.1.
「統計不正指摘後の対応「厚労省の判断待った」 衆院予算委」『朝日新聞』2019.2.13,p.3.
「焦点採録 衆院予算委員会 12日」『朝日新聞』2019.2.13,p.4.
「野党追及、元秘書官答えず 勤労統計、賃金変動時の対応」『朝日新聞』2019.2.14,夕刊,p.2.
「元首相秘書官が答弁拒否 勤労統計、「問題意識」伝達」『朝日新聞』2019.2.15,p.3.
「焦点採録 衆院予算委員会 14日」『朝日新聞』2019.2.15,p.4.
「(#政界ファイル) トランプ氏の統率力「評価」」『朝日新聞』2019.2.19,p.4.
「(WEBRONZA) 統計不正から浮かぶ、政権の病理」『朝日新聞』2019.2.19,p.12.
「桜田大臣が遅刻、野党退席し中断 衆院予算委」『朝日新聞』2019.2.21,夕刊,p.1.
「統計調査法、意見通り変更 元首相秘書官「『部分入れ替え』という考えもある」」『朝日新聞』2019.2.22,p.3.
「焦点採録 衆院予算委員会 21日」『朝日新聞』2019.2.22,p.4.
「統計委に諮らず統一見解 調査変更「問題なし」 総務相が答弁」『朝日新聞』2019.2.22,夕刊,p.2.
「焦点採録 衆院予算委員会 22日」『朝日新聞』2019.2.23,p.4.
「首相秘書官の力、統計に及んだのか 野党「職務権限ないのに暗躍」」『朝日新聞』2019.2.26,p.3.
「焦点採録 衆院予算委員会 25日」『朝日新聞』2019.2.26,p.4.
「「記憶がない」政権の面々 統計問題、進まぬ真相究明」『朝日新聞』2019.2.28,p.4.
「新年度予算案、衆院通過 統計不正、遠い真相解明」『朝日新聞』2019.3.2,p.3.
「焦点採録 衆院予算委員会 1日」『朝日新聞』2019.3.2,p.4.
「立憲・小川氏、NHK 報道批判 統計不正追及「野党の主張取り上げず」」『朝日新聞』2019.3.15,p.33.

●毎日新聞

- 「統計不正で衆院予算委 厚労省の「統治」問題視」『毎日新聞』2019.2.5,p.3.
「衆院予算委質疑 詳報」『毎日新聞』2019.2.5,p.5.
「前任者 説明なし」 統計不正 前統括官釈明」『毎日新聞』2019.2.12,夕刊,p.1.
「前任者から説明なく 統計不正 前統括官釈明」『毎日新聞』2019.2.13,p.28.
「トランプ氏が推薦依頼 ノーベル平和賞 昨夏、電話で首相に」『毎日新聞』2019.2.19,p.2.
「勤労統計 「部分入れ替えもある」元首相秘書官が厚労省に」『毎日新聞』2019.2.21,夕刊,p.8.
「厚労省 統計手法 秘書官面会 当日書き換え」『毎日新聞』2019.2.22,p.1.
「姉崎氏答弁 野党「不自然」 統計手法 面会後の修正指摘」『毎日新聞』2019.2.23,p.5.
「桜田五輪相 改心!? 予算委に一番乗り」『毎日新聞』2019.2.23,p.5.
「「恥ずかしい国」では? 安倍首相「決める政治」掲げてきたけれど」『毎日新聞』2019.2.25,夕刊,p.2.

「首相の「口撃」過熱」『毎日新聞』2019.2.28,p.30.

「NHKの政治報道 変だ 「安倍政権寄り」と保守系誌も批判」『毎日新聞』2019.3.27,夕刊,p.2.

●読売新聞

「[スキャナー]アベノミクス 影響巡り攻防 不適切統計で本格論戦」『読売新聞』2019.2.5,p.3.

「国会論戦の詳報 4日の衆院予算委から」『読売新聞』2019.2.5,p.9.

「4島の帰属 交渉対象 首相、日露交渉で強調 衆院予算委」『読売新聞』2019.2.12,夕刊,p.1.

「国会論戦の詳報 12日の衆院予算委から」『読売新聞』2019.2.13,p.8.

「「統計の日」標語 募集継続の意向 総務相」『読売新聞』2019.2.15,p.4.

「「日雇い」除外影響額 公表へ 勤労統計 厚労相が予算委で表明」『読売新聞』2019.2.15,p.4.

「国会論戦の詳報 18日の衆院予算委から」『読売新聞』2019.2.19,p.12.

「勤労統計変更 中江氏提案の影響 否定 予算委で元統計情報部長」『読売新聞』2019.2.22,夕刊,p.3.

「国会論戦の詳報 25日の衆院予算委から」『読売新聞』2019.2.26,p.12.

「勤労統計 「政治圧力」議論平行線 与党 予算案 1日通過目指す」『読売新聞』2019.2.26,p.4.

「立民、無所属重用が波紋 国会審議 人材難、若手は不満」『読売新聞』2019.3.11,p.4.

●日本経済新聞

「賃金上昇、議論かみ合わず、統計問題巡り衆院予算委」『日本経済新聞』2019.2.5,p.2.

「「不正、引き継ぎ受けず」、前統括官、勤労統計問題で答弁」『日本経済新聞』2019.2.13,p.2.

「厚労省説明「15年3月末」、勤労統計、当時の首相秘書官に」『日本経済新聞』2019.2.14,夕刊,p.3.

●産経新聞

「統計不正、与野党厳しく追及 国会、厚労省批判合戦 首相「GDPに影響ない」」『産経新聞』2019.2.5,p.3.

「衆院予算委主なやりとり」『産経新聞』2019.2.5,p.5.

「立民会派 予算委で質問した3人 「党所属」1人だけ」『産経新聞』2019.2.5,p.5.

「衆院予算委 主なやりとり」『産経新聞』2019.2.13,p.5.

「予算委審議 主なやりとり」『産経新聞』2019.2.26,p.5.

「統計攻勢 野党手詰まり 追及固執も 内閣支持率揺るがず 予算案審議 参院へ」『産経新聞』2019.3.2,p.5.

●東京新聞

「不正報告翌日の統計公表 厚労相の把握」『東京新聞』2019.2.5,p.1.

「衆院予算委 論戦のポイント 2019・2・4」『東京新聞』2019.2.5,p.7.

「新宿駅で統計不正国会監視」『東京新聞』2019.2.7,p.1.

「こちら特報部 GDP かさ上げ疑惑再燃」『東京新聞』2019.2.9,p.22.

「統計不正「引き継ぎなし」 元統括官 昨年12月、次官に資料 衆院予算委」『東京新聞』2019.2.12,夕刊,p.1.

「厚労省内外にずさんな報告 衆院予算委、大西氏が釈明」『東京新聞』2019.2.13,p.2.

「日雇い除外 賃金上振れか 毎月勤労統計 野党が指摘」『東京新聞』2019.2.13,p.2.
「調査の方法巡り「激怒してない」菅氏、本紙報道に反論」『東京新聞』2019.2.13,p.2.
「衆院予算委 論戦のポイント 2019・2・12」『東京新聞』2019.2.13,p.10.←記事内では6面参照とありますが掲載面は10面です。
「訂正」『東京新聞』2019.2.14,p.2.
「15年3月末に厚労省が説明 勤労統計、首相秘書官に」『東京新聞』2019.2.14,夕刊,p.2.
「総務省標語募集 やゆする「秀作」次々 不景気も統計一つで好景気」『東京新聞』2019.2.15,p.26.
「トランプ氏推薦 首相否定せず 野党 日本国として恥ずかしい」『東京新聞』2019.2.19,p.3.
「勤労統計調査「部分入れ替えも」 首相秘書官、厚労省に促す」『東京新聞』2019.2.21,夕刊,p.1.
「官邸の関与 疑い深める野党」『東京新聞』2019.2.22,p.3.
「玉城知事 対話再開求める 首相 辺野古工事進める構え 対立続けば再び法廷へ」『東京新聞』2019.2.26,p.1.
「衆院予算委 論戦のポイント 2019・2・25」『東京新聞』2019.2.26,p.6.
「政権不信議論 繰り返し 衆院予算審議」『東京新聞』2019.3.3,p.3.

○日刊ゲンダイ

「不正統計GDPに拡大」2019.2.6,p3.
「アベノミクス偽装の証拠」2019.2.7,p3.
「調査対象から日雇い労働者排除」2019.2.14,p2.
「統計偽装国家ぐるみの疑惑濃厚」2019.2.16,pp.1-2.
「アベノミクス偽装で消費増税断行の狂気」2019.2.20,pp.1-2.
「トランプ隷従だから沖縄民意無視」2019.2.21,p.1.
「官邸圧力公然と否定のオドロキ」2019.2.28,p.1.

以 上